



LCIFはライオンズクラブの
奉仕に力を与えるグローバル財団です。

ライオンズクラブ国際協会とLCIFは
雇用の機会均等を実現します。

国際本部

ライオンズクラブ国際財団
300 West 22nd Street
Oak Brook, IL 60523-8842 USA
電話 +1 630.5715466
lionsclubs.org/ja/donate

日本担当事務局

〒100-0011
東京都千代田区内幸町1-3-1幸ビル2階
電話 03-6811-2343



Lions Clubs International
FOUNDATION
ライオンズクラブ国際財団

2018-2019年度
年次報告書

Mission

To support the efforts of Lions clubs and partners in serving communities locally and globally, giving hope and impacting lives through humanitarian service projects and grants.

私たちの使命

人道奉仕事業をおこない
地域と世界に希望をもたらす
ライオンズとそのパートナーの
取り組みを交付金を通じて
支援します。

目次

理事長からのメッセージ	3
LCIFの投資とインパクト 2018-2019年度実績	5
LCIFグローバル重点分野	11
日本でのLCIF交付金事業	29
私たちのパートナー	33
キャンペーン100：奉仕に力を	37
寄付者を称えて	43
LCIF理事	49
財務報告	51

理事長からのメッセージ



ライオンズの皆様、いつもご支援いただきありがとうございます。
私たちの財団であるライオンズクラブ国際財団(LCIF)の理事長として過ごしたこの1年は、私に素晴らしいインスピレーションと希望、そしてモチベーションを与えてくれました。この間、世界各地を訪れ、人々に手を差し伸べるライオンズの情熱を目の当たりにしました。ライオンズが青少年支援に積極的に関わり、若者たちを奉仕の世界へと導き、論理的に考えるスキルと感情的知性を高める機会を提供している場面に立ち会いました。インドのケララ州では、ライオンズは大洪水で被災した家屋の残骸を整理する地域住民を支援していました。チリ、エクアドル、ボリビアでは、ライオンズが河川盲目症の治療薬を配布し、疾病の蔓延抑制に取り組んでいました。広島では、地震と台風が地域住民を不安に陥れましたが、ライオンズが水、食料、毛布を提供して支援しました。この私心のない奉仕は真にインスピレーションに満ちています。ライオンズは世界が直面しているさらに多くの課題に立ち向かおうと、奉仕の分野を拡大しています。

2018-2019年度に開始された「キャンペーン100:LCIF奉仕に力を」は、着実に前進してきました。イタリア・ミラノで開催されたライオンズクラブ国際大会にお

いて、山田實紘キャンペーン100委員長とフランク・ムーア同副委員長は、計1億1,000万ドル以上の寄付をいただき、LCIFは2018-2019年度の目標を達成したことを発表しました。ライオンズの活動が未来に渡って継続されるため、ご支援くださった皆様にお礼申し上げます。現場で時間と才能を惜しみなく発揮しながら活動してくださっているライオンズの皆様に感謝いたします。

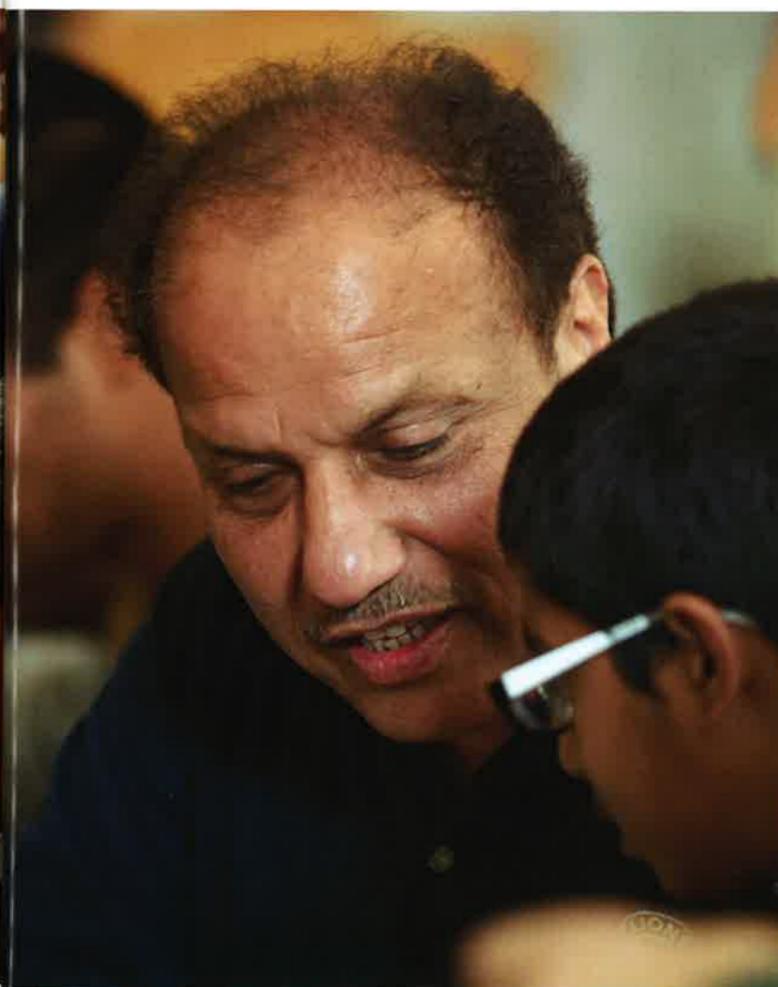
世界には支援が必要な課題が数多くありますが、ライオンズは世界各地で変化を起こしています。キャンペーン100は、コミュニティーをより良くし続けるライオンズとLCIFがパートナーであり続けることを可能にします。ライオンズの皆様、一人ひとりの力を忘れずに活動しましょう。ライオンズ独りでも貢献することはできますが、皆で力を合わせれば、私たちは世界を変えることができます。長い間苦難に耐えてきた人々に笑顔をもたらし、健康問題に苦しんできた人々

に希望を与えることができます。そして青少年が将来に渡って社会貢献できるように力を与え、次世代を担うライオンズに育つよう導くことができるのです。

LCIF理事長として皆様のために働く名誉を与えてくださったライオンズの皆さんにお礼申し上げます。ライオンズとLCIFが今後も成し遂げる多くのことを目にするのを楽しみにしております。

ナレシュ・アガワル

ライオンズクラブ国際財団
2018-2019年度理事長





ライオンズが世界に与えるインパクト

2018-2019年度、LCIFは総額4,370万ドルを超える、計798件の交付金を提供しました。

人道支援*

1,492万9,955ドル

人道支援のニーズに応じて専門的な支援を提供しコミュニティの改善に寄与しました。

*人道支援には小児がん、食糧支援、環境保護も含まれます。

視力保護

1,425万2,317ドル

世界の遠隔地域に重要な眼科医療を届ける支援を行いました。

青少年支援

395万5,265ドル

薬物やアルコールに対してノーと言えるスキルやポジティブな生活態度の大切さを生徒たちに伝え、いじめを失くす活動に取り組みました。

災害援助

471万4,790ドル

洪水、地震、その他の甚大災害後にライオンズが行う緊急及び長期的活動への支援を行いました。

糖尿病

229万3,573ドル

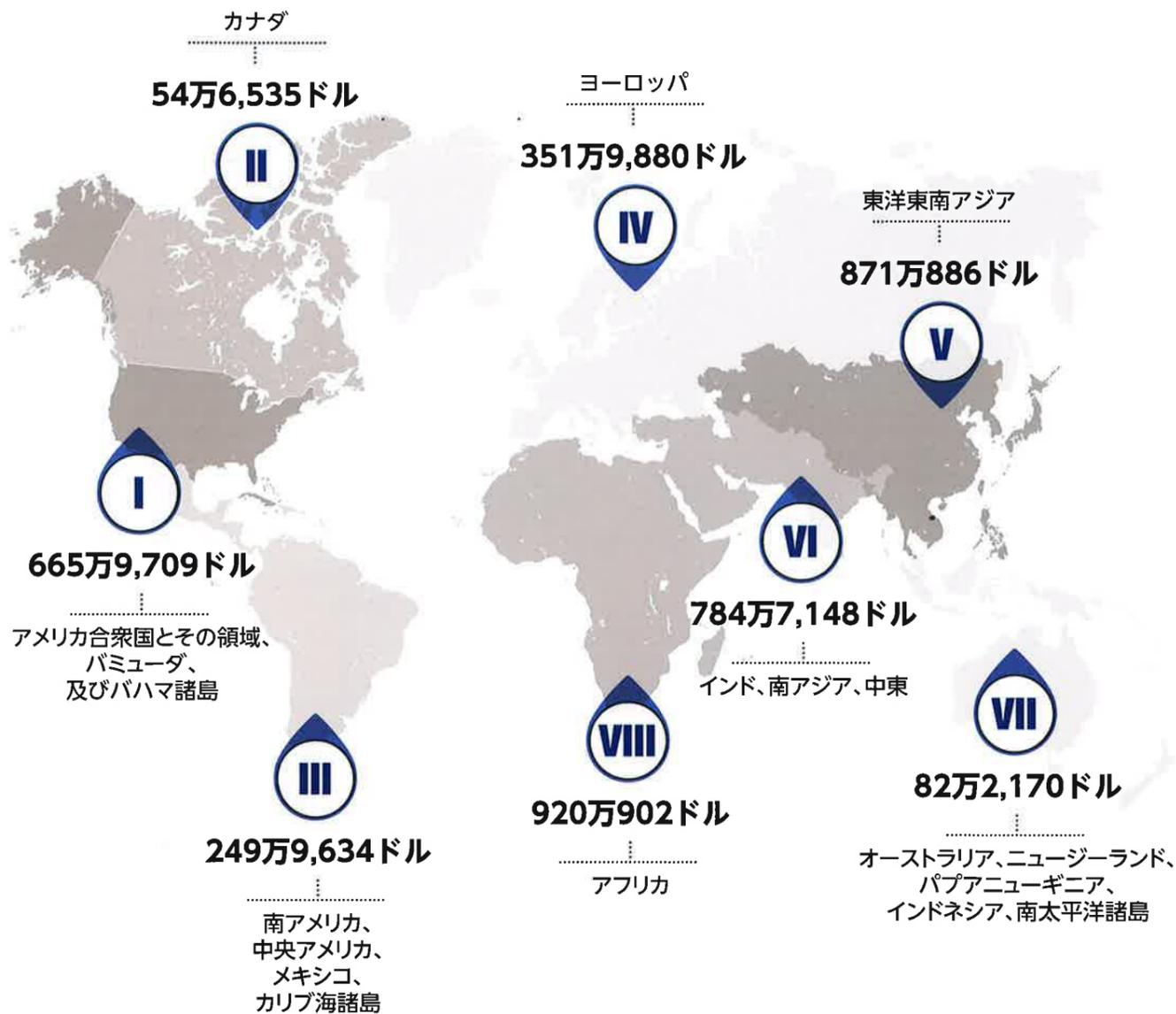
糖尿病が正しく理解されずに蔓延している世界の地域で、啓発、教育、治療に取り組むライオンズを支援しました。

重点分野別 交付金額

人道支援	1,492万9,955ドル
視力保護	1,425万2,317ドル
青少年支援	395万5,265ドル
災害援助	471万4,790ドル
糖尿病	229万3,573ドル

交付金には、人道支援マッチング交付金、地区およびクラブシェアリング交付金、レオ奉仕交付金も含まれます。

会則地域別 交付金拠出額



地区未編成の領域/その他: 33万9,036ドル

すべての寄付がライオンズの奉仕に力をもたらします。

交付金のライフサイクル

LCIFの交付金により、ライオンズはより大きな影響力を発揮することができます。交付金事業の構想から完了まで、交付金の流れをご紹介します。



プログラム毎に所定の要件と手順が設けられています。詳細は、lionsclubs.org/ja/start-our-approach/grant-typesを参照、またはオセアル調整事務局LCIF担当までご相談ください。

ライオンズが世界に与えるインパクト

交付金の種類

人道支援マッチング交付金

地域社会において、教育、技術、医療、子どもたちの安全な遊び場など、人々の暮らしを良くする大型の人道支援事業に資金を提供します。

ライオンズクエスト交付金

社会性と情動について学ぶライオンズクエストプログラムの学校カリキュラムとしての確立と拡大を行います。

糖尿病交付金

糖尿病交付金を利用することにより、糖尿病について啓発を行い、治療へのアクセスを拡大し、糖尿病と診断された人々の生活の質を

向上させることができます。

視力ファースト交付金

予防可能な失明と闘い、失明した者や視覚障害者に医療を提供し、包括的な眼科医療システムを構築します。

レオ奉仕交付金

この交付金により、レオは、奉仕のインパクトの大きな大規模人道支援活動を計画することが可能になります。

災害関連交付金

災害援助交付金には災害準備交付金、緊急援助交付金、地域復興援助交付金、大災害援助交付金

があり、これらの交付金を通じてライオンズは迅速かつ継続的な支援を自然災害の被害者に提供することができます。

地区およびクラブシェアリング交付金

地区及びクラブシェアリング交付金プログラムは、LCIFに対する用途無指定寄付金の15%を、地域での事業実施に充てるためのプログラムです。



地区及びクラブシェアリングプログラム

地区及びクラブシェアリング交付金プログラムを通じて、LCIFに対する用途無指定寄付金の15%が、クラブまたは地区で行われる地域事業の資金源に変わります。年度毎に対象となる寄付金額が計算されます。対象となる資金は、翌年度にクラブまたは地区の交付金として利用することができます。

クラブがシェアリング交付金の申請資格を得るためには、1年間で5,000ドル以上の寄付が必要です。地区の場合、1年間で1万ドル以上の寄付が必要です。

地区及びクラブシェアリング交付金プログラムは、病気の子供を励ますことや地域の公園での植樹、毎日十分な食事ができない人々に栄養豊富な食料品を購入して提供するなど、様々な形でライオンズの奉仕に役立てることができます。詳細は、国際協会ウェブサイトで「シェアリング交付金」を検索してご確認ください。

子どもたちに物資と笑顔を届けるライオンズ

ベトナムのマイ・アム・トゥ・タム孤児院では、靴、ましてやスポーツ用具は贅沢品です。子どもたちの足を守るために必要な靴や想像力を豊かにするゲームが不足していることを知り、韓国のハンソ・ライオンズクラブのメンバーは行動を起こしました。孤児院の子どもたちの生活を向上させようと資金を集め、地区及びクラブシェアリング交付金も申請しました。

ライオンズは、地元の韓国・仁川から孤児院のあるベトナム・ホーチミン市まで3,600キロを旅し、95人の子どもたちのために新しい靴、スポーツ用品、学用品、台所用品及び食料を届けました。

「この孤児院を訪れ、少しでも生活を豊かにしてあげたいと思いました。先生方や子どもたちは、予期せぬたくさんの寄付にとっても喜び、感謝してくれました」とクラブ会長のヒョンジュン・リーは話します。

地区及びクラブシェアリング交付金を活用することで、この事業は実現しました。低所得地域に生まれた子どもたちは、どんな子どもにも保障されるべき安全で安心できる楽しい暮らしをようやく手に入れることが出来たのです。





世界が直面する大きな課題とLCIF



人道支援活動

安全で安価なワクチンで簡単に予防できるはしかで、毎日245人が亡くなっています。LCIFは今後も、高齢者、障害者、女性、孤児、及び社会的、経済的に困窮している人々といった、リスクにさらされ、弱い立場にいる人々のニーズに応えるプログラムを支援・実施していきます。



災害援助

地球上では自然災害が年々増加しており、何の罪もない人々から家、仕事、命を奪っています。LCIFは災害援助活動に力を入れ、いどこで災害が起きても対応できるように準備していきます。



視力保護

現在、2億5,300万人が失明や視覚障害を抱えており、この数は2050年までに世界全体で3倍に増加することが予測されています。LCIFは率先して回避可能な失明や視覚障害の数を減らし、奉仕を通じて失明や視覚障害を抱える人々の包括的な暮らしの質の向上に取り組んでいきます。



青少年支援

3人に2人の子どもが、いじめを経験しているとの報告があります。LCIFは質の高い教育や必要な医療、障害の有無で差別しないインクルーシブな社会参加とレクリエーションの機会へのアクセスの向上、青少年の健全な育成を通じて、青少年に奉仕していきます。



糖尿病

現在、4億2,500万人が糖尿病を抱えながら生活しており、この数は2045年までに6億3,000万人に達すると言われてしています。LCIFは多面的かつ包括的な健康イニシアチブを通じて、糖尿病の世界的な蔓延に立ち向かう取り組みで大きな役割を担います。



小児がん

2分に1人の子どもが、がんと診断されています。LCIFは医療及び社会サービスを強化することにより、世界の小児がんの子ども世界的な平均余命を伸ばし、子どもとその家族の生活を充実させていきます。



食糧支援

毎晩、8億2,000万人もの人々が空腹のまま眠りにつきます。LCIFは飢えに苦しむ人がひとりもない世界を目指し、世界中で食料不足に対応できる様々なリソースやインフラの充実に取り組んでいきます。



環境保全

2025年までに、世界人口の半数が暮らす地域で水不足となります。LCIFは世界各地で環境保全に取り組む、長期的に生態系と人々の暮らしを改善していきます。



人道支援活動

人道支援交付金を通じて、LCIFは至る所で、
リスクを抱え弱い立場にいる人々を支援し、
コミュニティのニーズに応えるプログラムを支援します。

マダガスカルではしかとの闘い

2018年にマダガスカル全土で、はしかが大流行しました。14万7,000人を超える人々が感染し、およそ1,000人の命が奪われ、そのほとんどが子どもでした。感染の流行を食い止めるためには、大規模な介入が不可欠でした。

LCIFはマダガスカルのライオンズに1万ドルの交付金を提供し、はしか予防接種キャンペーンを支援しました。交付金は次のように活用されました。

- ・ラジオやポスターによる主要なメッセージの発信
- ・不正確な情報のために、はしか予防接種を拒否する率が最も高いコミュニティの親たちへの個別訪問
- ・スピーカーを取り付けたトラックを使った予防接種実施に関する情報提供
- ・予防接種センターでの登録支援

このキャンペーンの結果、対象となった地域では99パーセント以上の子どもが予防接種を受けました。

こうしたパートナー組織の取り組みもあり、マダガスカル保健省は7,720万人の子どもに予防接種を提供することができました。予防接種を受けた子どもたちは現在、この命を脅かす感染力の強い病気から守られています。

予防接種のための100万ドルの交付金を承認

2019年5月、LCIF理事会は、2019-2020年度からの2年間で、はしか/風疹予防接種のための資金として年間最大50万ドルを提供することを承認しました。

子どもたちだけの特別な週末

本来、子どもは無邪気でなければなりません。想像力を豊かに膨らませ、思いきり笑う喜びを味わうべきなのです。LCIFから提供された5,000ドルのレオ奉仕交付金により、ポルトガルのレオは77人の子どもたちにまさにその経験をプレゼントしました。

43人のレオと17人のライオンズが、楽しい遊びと学びの機会にあふれた毎年恒例の子どもキャンプを主催したのです。子どもたちはゲームをしたり、映画を見たり、顔にペイントアートを描いたり、踊ったりして楽しみ、植樹や心肺蘇生法を学ぶ実践的な授業も受けました。

低所得家庭の子どもや、過去にトラウマになるような経験をしている子どももおり、育った環境は様々です。子どもたちにとって、キャンプはこれまでにない経験であり、忘れられない特別な週末となりました。

LCIFの支援のおかげでレオたちは、23年目を迎えたこのキャンプにより多くの子どもたちを招き、健康、安全、幸福が何事においても常に優先される週末を体験してもらうことができました。



ご存知
でしたか？

交付金を使って、青少年プログラムに加え、健康やウェルネス関連の奉仕やコミュニティでの奉仕活動に取り組むことができます。



災害援助

LCIFは災害援助活動に力を入れ、
いつでも災害が起きても対応できる態勢を整えています。
ライオンズの多くは、自分が奉仕するコミュニティで生活し、
ライオンズ以外の災害援助組織が活動を終えた後も、
長期間に渡って奉仕し、支援しています。

災害に見舞われたインドネシア

2018年、インドネシアは地震、津波、アナククラカタウ火山の噴火により甚大な被害を受けました。数千もの建物が破壊され、電柱が倒れ、通りは通行できなくなりました。5,329人の人命が失われ、未だに数百人が行方不明です。生存者は必死に食料と水を求めました。これに応えるため、現場のライオンズは素早く行動しました。

5か月間に及ぶ大混乱の中で、LCIFは現地のライオンズに23万9,614ドルの災害援助交付金を提供し、7月に始まった救援活動を支援しました。迅速な行動により、ライオンズは食料、水、衣類、医薬品などの緊急のニーズに応え、家を失った住民の苦痛を和らげ、助けを必要とする人たちを優しく元気づけました。現地のライオンズはその後も活動を続け、コミュニティの再建を支援しています。乳幼児から高校生まで653人の子どもたちと約4,000人の住民のために、深刻な被害を受けた4校の学校を修繕しました。

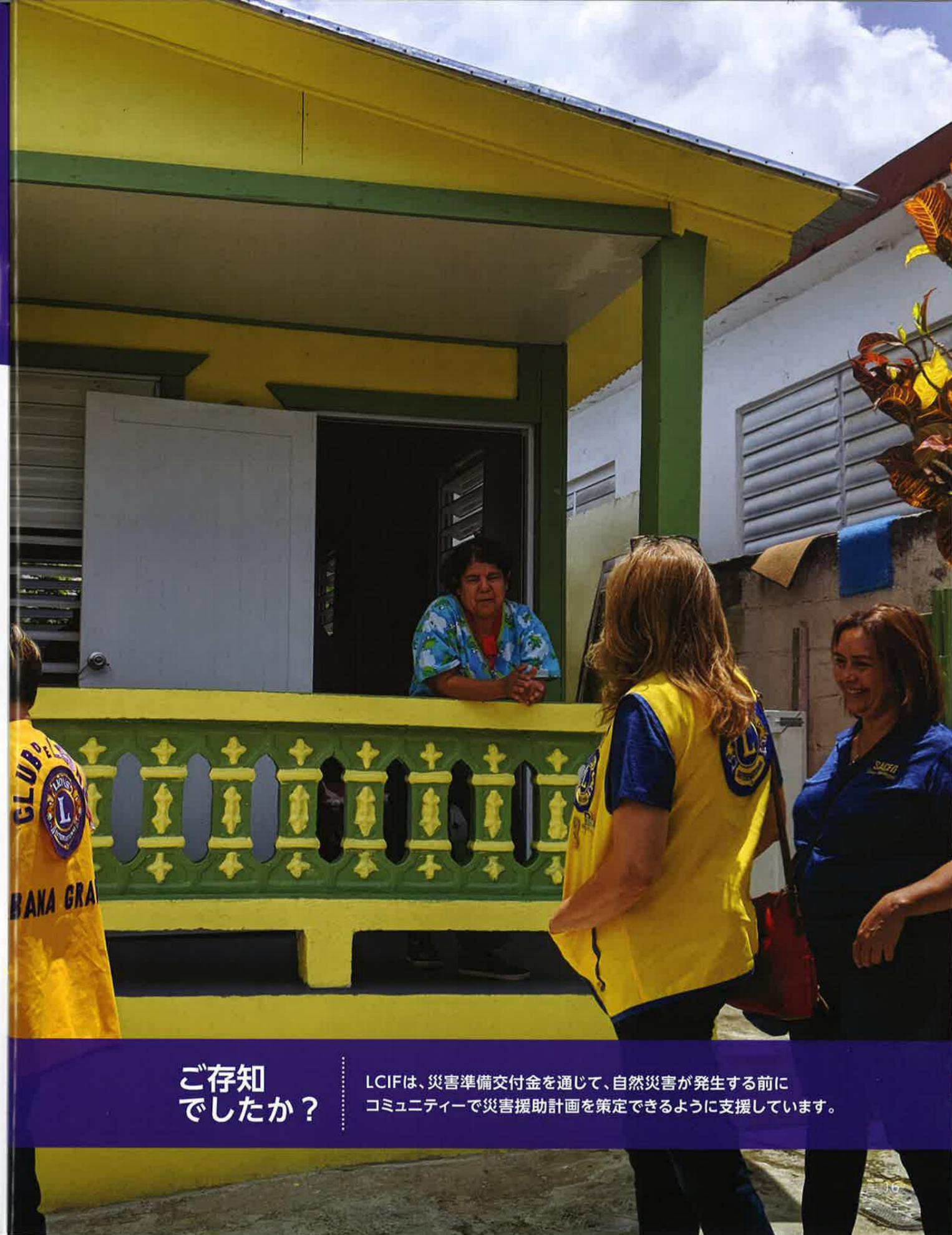


プエルトリコでの住宅の再建

プエルトリコのライオンズは、2017年9月に発生したハリケーン・マリアによって甚大な被害を受けた島を今後も支援していこうと固く決意しています。嵐の爪痕は、今でも至る所にあります。家屋や建物は損壊したまま放置され、未だに多くの家族が避難生活を続けています。LCIFが提供した11万ドルの交付金により、ライオンズは多くの家族の暮らし向きを変えました。ライオンズは、家を5戸再建し、加えて15戸を修繕し、明るい色のペンキで塗り替えました。親戚の家に身を寄せたり、損壊した自宅の一室で家族全員で暮らすことを余儀なくされていた人々は、ようやく我が家を取り戻すことができました。現地を離れる前に、ライオンズは住民たちから熱い抱擁を受け、「ありがとう」の言葉とともに感謝の気持ちを受け取りました。

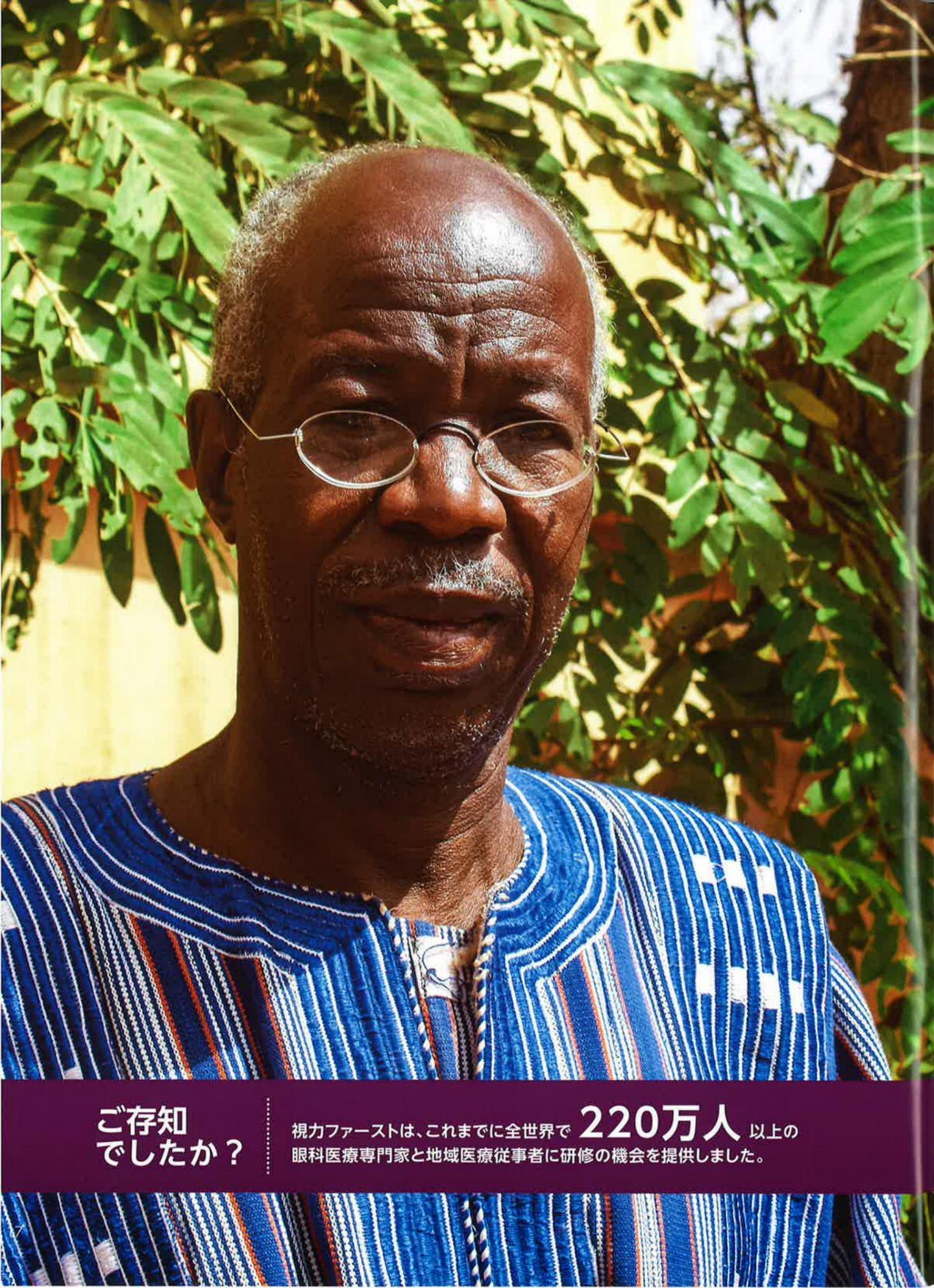
**LCIF交付金により、ライオンズは、
家を5戸再建し、加えて15戸を修繕し、
明るい色のペンキで塗り替えました。**

LCIFは支援を継続し、2度目の交付金としてプエルトリコのライオンズに25万ドルを提供し、復興の取り組みを支援しています。2018年6月、支援継続のためにライオンズの一団がプエルトリコを訪問し、LCIFの交付金による復興状況と必要に応じた事業支援の様子を視察しました。



**ご存知
でしたか？**

LCIFは、災害準備交付金を通じて、自然災害が発生する前に
コミュニティで災害援助計画を策定できるように支援しています。



ご存知
でしたか？

視力ファーストは、これまでに全世界で **220万人** 以上の
眼科医療専門家と地域医療従事者に研修の機会を提供しました。

視力保護



ライオンズは長い間、人々の視覚の保護に取り組んできました。
LCIFは、視力保護の取り組みを、
視力ファーストのようなプログラムを通じてサポートします。
視力ファーストは、医療体制が整備されていない地域に
包括的な眼科医療システムを構築し、失明者や視覚障害者が
医療サービスを受けられるように取り組むライオンズを支援します。

ブルキナファソでの視力検査

フランソワは25センチ以上離れた物をはっきりと見る事が
できませんでした。それでも、65歳のフランソワはある場所
を目指して午前4時に村を出て、45キロの道のりをバイクで
走っていました。岩でガタガタの危険な状態の道のりは決して
容易ではありませんでした。途中、幾度か危ない思いをし
たフランソワは、他のバイクの後について走ることにしまし
た。後について行けばどこを走ったらいいか分かるからで
す。フランソワには、危険を犯してもバイクに乗って訪れたい
場所があったのです。

それは、フランソワの友人が教えてくれた無料で視力検査
が受けられ、手頃な価格で眼鏡を購入できる眼科クリニック
でした。ブルキナファソのライオンズは、11万746ドルの
LCIF視力ファースト交付金を使い、眼科医療に乏しく、気
軽に医者にかかることができない地域に眼科クリニックをつ
くりました。2018年に始まった2年に及ぶこの事業は、12万
4,000人への視力検査の提供と、2万6,400本の眼鏡の配
布を目指しています。

フランソワがクリニックに到着すると、眼鏡技師が彼の視力
を検査し、初めて手に入れる眼鏡のために正しい処方箋を
書いてくれました。フランソワは、わずか10ドルで眼鏡を購
入することができました。眼鏡をかけて、フランソワは微笑
み、「何でもはっきりと見えるよ」と眼鏡技師に言いました。
フランソワはバイクに乗り、家路につきました。来た時とは違
い、誰かの後を走る必要はもうありませんでした。

将来へのクリアなビジョン

カナダ・オンタリオ州の保健センターでは、眼科外科医が人
生を一変させる白内障手術を年間3,000件行っていますが、
白内障手術に必要な医療機器の買い替えが必要となり
ました。手術後の不十分なケアが原因で、多くの患者がリス
クにさらされ、白内障手術が必要な患者や白濁または完全
な視力喪失の検査が必要な患者は3,000人以上いました。

LCIFは、ライオンズがセンターに最新医療機器を導入する
ための支援として6万9,816ドルの交付金を提供しました。
新しい医療システムを使い、眼科医たちはより安全な手技
で手術することにより、患者への負担を減らし、短期間で回
復が望める結果を生み出しています。

ライオンズとLCIFのおかげで、多くの人々が視力と自立を
取り戻します。





青少年支援

LCIFは、質の高い教育や必要な医療の提供、障害の有無で差別しないインクルーシブな社会参加とレクリエーションの機会を増やすなど、青少年の健全な育成を通じて青少年に奉仕していきます。



ご存知でしたか？

ライオンズクエストは、世界100カ国以上で子どもたちに社会性と情動を学ぶプログラムを提供しています。

LCIFの社会性と情動について学ぶプログラムであるライオンズクエストは、安全で思いやりのある参加型の学習環境を促し、生徒たちに感情をうまくコントロールして責任ある意思決定をし、前向きな目標を定めるスキルを身につけさせるプログラムです。

ライオンズクエストの持続的な影響力

2019年1月にハーバード大学教育大学院が発表した2年に及ぶ研究によれば、ライオンズクエストは学校の内外で持続的な変化を生み出していることがわかりました。

この研究に参加した生徒たちは、学校での身の安全や精神的な安心が大幅に改善され、社会的なスキルや問題解決能力が著しく向上したと報告しています。学校の職員との前向きな関係構築を報告する生徒の数も増え、精神的なサポート、教室の編成、生徒の関与を高めることにより、教室での学習環境も改善されました。この研究の2年目に入っても成果は保たれ、生徒たちを明るい未来へと導いています。他の多くの社会性と情動を学ぶプログラムでは見られない成果を生み出しています。

ライオンズクエストで明るい未来を創る

ウルグアイのモンテビデオには、たくさんの聡明で明るい子どもたちが集う小学校があります。しかし、暴力や薬物などの問題を抱える地域社会では、子どもたちがトラブルに巻き込まれないで学校の授業に集中するのが難しい状況です。

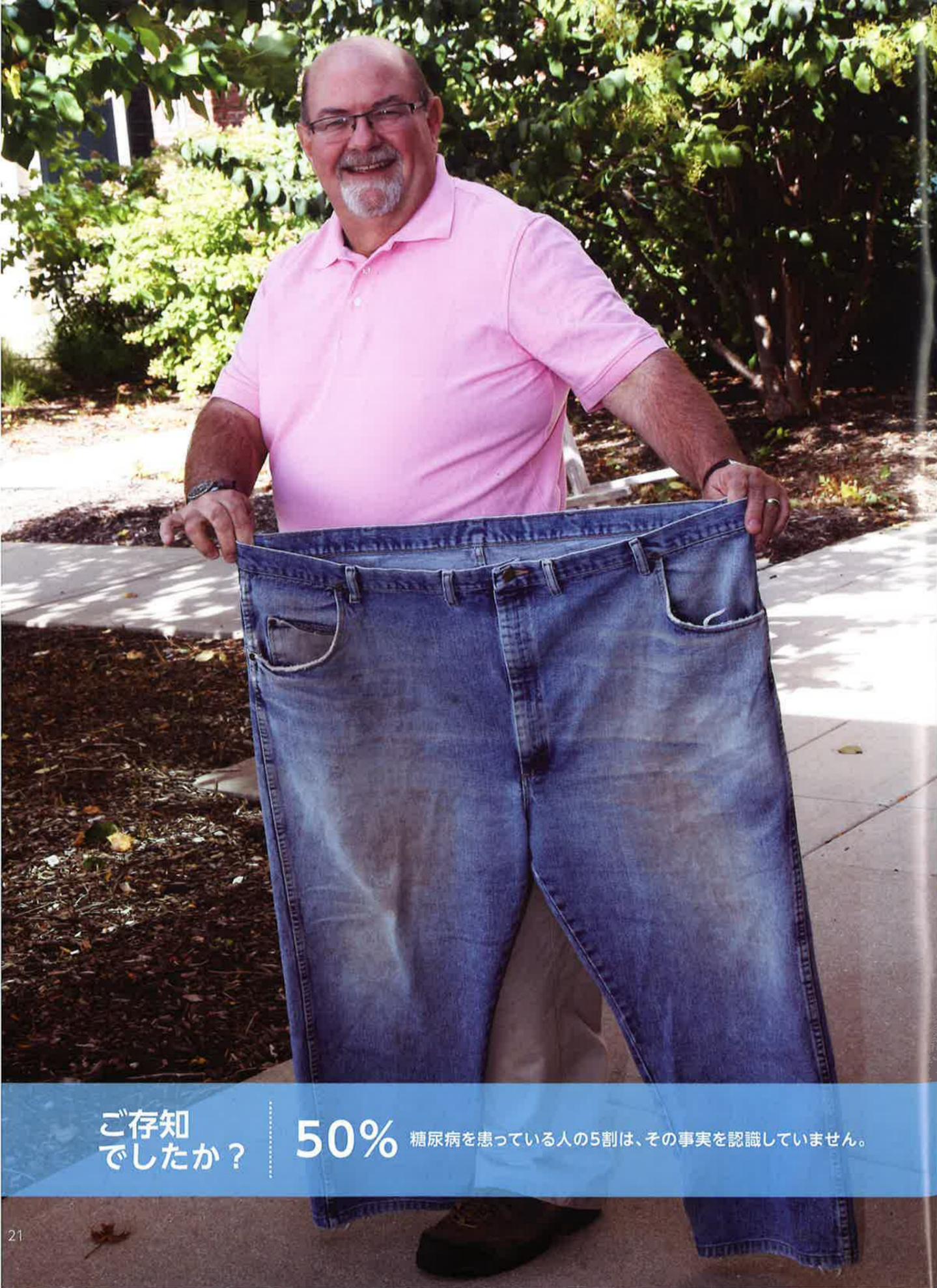
さほど難しくありませんでした。研修では課題をより深く掘り下げ、個々のアクティビティーで達成したい目標を明確にする方法を教えてくれます」とこの学校で教えるマリア・ベタニア・ラッティは話します。

そのような中、ライオンズクエストの「成長期への対応」が実施され、学校環境が変化しつつあります。このプログラムは、子どもたちの可能性に重点を置き、将来進むべき道を正しく描き、家族、学校、地域を大切に思う有能な若者に育つように子どもたちを導きます。

生徒たちも授業に感謝しています。生徒の一人、ミカエラは、「ライオンズクエストのいいところは、周りの人々と協力して様々な状況に対応する能力を高めてくれることです」と言います。

「このプログラムを通じてもたらされた変化は明らかです。プログラム前と後とでは明らかに違うのです。ライオンズクエストの研修のおかげで、プログラムの実施は

ライオンズクエストのおかげで、生徒たちは健康で充実した生活を送るために必要なツールを手に入れ、明るい未来に向かって歩んでいます



ご存知
でしたか？

50% 糖尿病を患っている人の5割は、その事実を認識していません。



糖尿病

LCIFは、医療が十分にいき届いていない人々に糖尿病の予防・啓発・治療の機会を拡大する大規模な事業への資金援助を行い、この病と闘うライオンズを長年支援してきました。また視力ファースト・プログラムを通じて、糖尿病性網膜症の治療にも交付金を提供しています。

新たな人生に向けて

米国イリノイ州エルムハーストに住むレン・ドンピキさんは生活習慣を改めなければ、2型糖尿病への道をまっしぐらに突き進み、世界で4億人とも言われる糖尿病患者の一人となっていたことでしょう。

**このプログラムの参加者は
グループで学習するだけでなく、
生活習慣改善の専門家による
適切な食事や運動の指導が受けられます。**

LCIFから9万5,000ドルの交付金を受けたライオンズは、エルムハーストにあるエドワード・エルムハースト・ヘルスと提携し、糖尿病を予防し、生活習慣を改善する「ジャンプスタート・ユア・ヘルス」プログラムを開始しました。このプログラムの参加者はグループで学習するだけでなく、生活習慣改善の専門家による適切な食事や運動の指導が受けられます。エドワード・エルムハースト・ヘルスから自宅が近いこともあり、ドンピキさんは、このプログラムに参加することにしました。36キロの減量に成功した今、健康と活力を取り戻しただけでなく、糖尿病になる恐れもなくなりました。

LCIFの糖尿病交付金プログラムのおかげで、ライオンズはドンピキさんのような人々が糖尿病になるリスクを減らす手助けができるのです。

糖尿病予防のパートナー

LCIFと世界糖尿病財団(WDF)は協力して世界的に蔓延しつつある糖尿病との闘いに取り組んでいます。南東ヨーロッパに位置するグルジアの6つの地域では、「糖尿病合併症の早期予防と管理改善」プロジェクトを実施し、糖尿病と糖尿病性網膜症の包括的な治療を行っています。WDFとLCIFが21万2,000ドルを共同出資しているプロジェクトでは、現地のパートナーから物資の提供も受けています。

現地のライオンズとパートナーの支援を受けて糖尿病と糖尿病性網膜症の診断と治療を行うセンターを設立し、眼科検診と糖尿病足病変のケアを行っています。またグルジア国内の遠隔地には、巡回検診車を派遣する予定です。センターを訪れる患者は誰でも無料で検査を受けることができ、低所得層の患者には糖尿病合併症の治療も無料で提供されています。

「WDFは、グローバルなパートナーシップと地域での協力体制を通じて、糖尿病患者および予備軍にあたる人々を支援しています。WDFの目標は、特に弱い立場にあり、貧困に苦しむ人々の糖尿病合併症の治療と予防を拡大することです」

「LCIFとのパートナーシップは、グローバルに活動する2つの財団が力を合わせ、様々なリソースを結集させた優れた取り組みです。私たちは一丸となって、糖尿病治療の強化と糖尿病性網膜症の負担軽減を目指すグルジアのプロジェクトを支援しています」とWDF代表のレイフ・フェンガー・ジェンセンは言います。



小児がん

私たちが力を合わせることで、
がんと闘う多くの子どもたちの生活に大きな変化を起こすことができます。



アフリカの子どもたちを救うLCIFと「グローバル・ホープ」のパートナーシップ

「グローバル・ホープ」は、テキサス小児病院が立ち上げた革新的なネットワークで、サハラ以南のアフリカ地域で小児血液疾患やがんと闘う子どもたちの予後を改善するプログラムです。アフリカと東ヨーロッパでHIV/エイズを患う100万人の子どもたちの命を救ったモデルに基き、研究拠点となるセンター・オブ・エクセレンスを設立し、医師や看護師を研修し、アフリカ各地で高品質・低価格の小児がん治療薬を提供しています。

2019年5月、LCIF理事会は、先進国と発展途上国で大きな隔たりのある小児がんの予後について、格差の解消を目

指す「グローバル・ホープ」とのパートナーシップ締結を承認しました。LCIFが財政支援を行う事業としては、化学療法などに使われる医薬品を安全に調剤し提供する薬局を現地に作ることが検討されています。

このパートナーシップでは、協力して事業資金を確保し、現地のライオンズの参加を募ると共に、ウガンダ、マラウイ、ボツワナにある「グローバル・ホープ」の施設を支援するために、LCIFから2年間で200万ドルの資金が提供されます。

LCIF小児がん交付金パイロットプログラム

毎年、30万人の子どもたちががんと診断されています。LCIFは小児がんをグローバル重点分野の一つとし、がんと闘う子どもとその家族の支援にライオンズと共に取り組んでいます。LCIF理事会は、2019年5月に小児がん交付金パイロットプログラムを承認し、2020年1月の理事会で初めて申請の審査を行います。LCIF小児がん交付金は、教育

やレクリエーションなど、患者の生活の質に重点を置いた取り組みを支援します。取り組みには、子どもの治療中に家族が寝泊りし、自炊もできる滞在施設の整備や通院に必要な交通手段の提供などが含まれます。



小児がんと闘うブラジルのライオンズとLCIFの支援

LCIFの支援を受けるまで、ブラジルのソコバにある病院では近代的な設備、透析機器、病床数が足りず、低所得世帯の幼いがん患者に十分な治療を施すことができませんでした。

LCIFからの9万9,000ドルの交付金と協力団体のアルーナ・アブヘイ・オズワル・トラストの支援を受け、病床数は増加し、透析機器の導入や、診断機器の近代化が進み、外科的治療や患者の回復に有益な備品も揃ったため、現在では毎月治療可能な子どもの数が240人も増加しました。「目に見えない手ごわい敵と闘っている子どもたちが、適切な治療を受けられるように病院を支援してください」とライオンズクラブやレオの皆様、そしてLCIFに感謝しています。おかげで多くの子どもたちが快方に向かっています」と14歳の子どもががんと闘っている地元住民のフェルナンドさんが話してくれました。

**ご存知
でしたか？**

地区及びクラブ
シェアリング交付金を使って
地元の子どものがん治療を
支援することができます。





食糧支援

LCIFはインフラを整備し、フードバンク、食堂、食料流通施設の運用能力を向上させることにより、誰もが食料を手に入れられるように活動するライオンズを支援しています。

空腹の子どもたちに 支援の手を差し伸べるライオンズ

飢えは老若男女を問わず、世界の至るところで人々を苦境に追い込み、8億人以上が定期的に食事を摂るができないまま夜を迎えます。コロンビアのラ・グアヒーラは、国内最大の先住民ワユ族が暮らす土地です。ワユ族の農作物はランチェリア川を水源としていましたが、2011年にダムが建設されると川の流路が変化し、農作物の収穫に影響が及ぼされた結果、栄養失調で約5,000人の子どもが亡くなりました。

ライオンズはLCIFからの交付金を受けて、この喫緊の問題に対応すべく、ワユ族が暮らす地域に6つの栄養センターを建設しました。そのうち2つが完成し、2017年12月にオープンしました。センターは地元の学校にほど近く、食堂、調理施設、食料貯蔵庫、トイレも完備しています。栄養センターの開設以来、何百人ものワユ族の子どもたちが健康に不可欠な栄養のある食事を定期的に口にできるようになりました。



LCIF食糧支援交付金パイロットプログラム

世界で8億2,000万人以上が慢性的な空腹状態にあり、その数は近年着実に増加しています。LCIFは食糧問題に取り組むライオンズを支援し、大きなインパクトをもたらしています。LCIF理事会は、2019年5月に食糧支援交付金パイロットプログラムを承認し、2020年1月の理事会で初めて申請の審査を行います。

世界で8億2,000万人以上が 慢性的な空腹状態にあり、 その数は近年着実に増加しています。

LCIF食糧支援交付金の活用方法は多岐に渡ります。たとえば、子どもたちが学業に集中できるよう学校給食プログラムを確立して、適切な栄養の摂取を促します。また地域で無料食堂や食料配給センターを設立したり、在宅高齢者に食事を届ける車両を購入したりすることも可能です。食糧支援交付金プログラムは、ライオンズが世界各地で食糧不足に立ち向かう一助となるはずです。



ご存知
でしたか？

45%

5歳未満の子どもの45%が
栄養不良のために死亡しています。



ご存知 でしたか？

地球上の水の97%が海水であり、飲料水として利用できる水は3%に過ぎません。
安全な水を手に入れない人は7億人以上に上ります。



環境保全

世界人口の40%が水不足に苦しみ、毎年420万人が大気汚染にさらされ、
年間7万5,000平方キロメートルの森林が破壊されています。
LCIFはこうした環境問題に立ち向かうライオンズを支援しています。

立ち上がるインドのレオ

山積みになったゴミが放置されたインド・ムンバイの駅の惨状を見かねたレオは、駅の清掃に乗り出しました。2018年10月、LCIFは3231-A3地区の12のレオクラブに2,500ドルのレオ奉仕交付金を提供しました。12のクラブから集まったレオは、地元の交通当局から寄付されたゴミ袋、手袋などの清掃用具を手に、駅構内、線路、通路を清掃し、きれいで安全な駅を取り戻しました。ゴミのポイ捨てを防ぐために、レオ奉仕交付金で42個のゴミ箱を購入し、6つの駅に設置しました。交付金の活用により、ムンバイの駅は以前より快適で居心地の良い場所となりました。

**ゴミのポイ捨てを防ぐために、
レオ奉仕交付金で42個のゴミ箱を購入し、
6つの駅に設置しました。**

タンザニアの水不足による負担を軽減

生活や農業に必要な水を求めて、来る日も来る日も灼熱の太陽が照り付けるサバンナを子どもを連れて5キロも歩かなければならない生活を想像してみてください。15歳の少女ヴァレンティーナ・マティクにとって、これは想像上の出来事ではなく、現実そのものでした。しかし、LCIFからの7万7,000ドルの交付金と思いやりのあるライオンズの取り組みのおかげで、ヴァレンティーナや村の人々は水を汲みに行く辛い道りを歩く必要がなくなりました。

ヴァレンティーナの村の水不足を耳にしたオーストリアのライオンズは、タンザニアのライオンズと非営利団体 セイ・ソフレイに働きかけ、ヴァレンティーナが暮らすマラ地方に3基の井戸と6つの貯水タンクを設置しました。建設期間中に新たな農機具や魚の養殖設備の使い方を習得できるよう住民に研修を行い、水不足による住民の負担は軽減され、農作物の収穫量も増加しました。現在この地域に暮らす約5,000人が恩恵を受けただけでなく、その波及効果は後世にも続くことでしょう。

「井戸が完成する前は、動物も飲み水にしているダムの水を汲むために遠くまで行く必要がありましたが、村に井戸ができて救われました」とヴァレンティーナは話します。LCIFへの寄付者のおかげで、ヴァレンティーナと彼女の家族はきれいな水を簡単に手に入れられるようになったのです。

日本での LCIF交付金事業



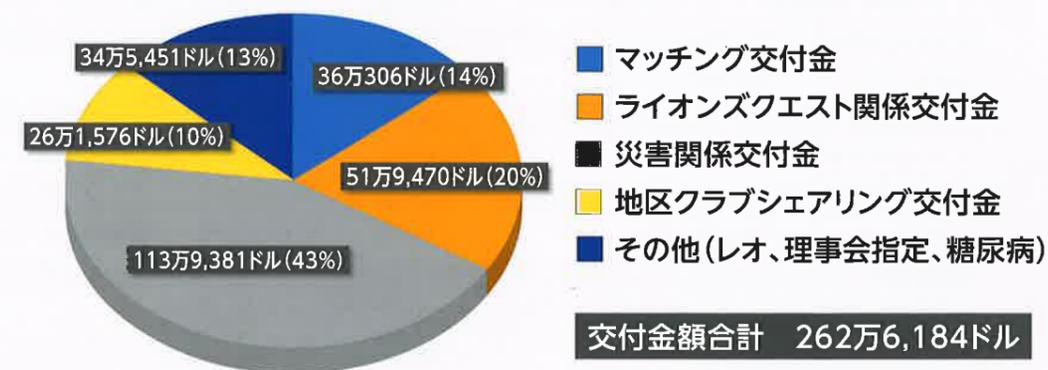
日本の各地で、LCIFからの財政的支援を受け、様々な奉仕事業が実施されました。2018-2019年度、日本では西日本を襲った大水害、北海道の大地震と2件の大災害交付金対象となる災害がありました。

また、今年度から地区およびクラブシェアリング交付金の活用も始まり、計3億円に近い、262万6,184ドルのLCIF交付金が日本ライオンズの奉仕事業で活用されました。

2018-2019年度 日本へのLCIF交付金件数

交付金の種類	件数
ライオンズクエスト関係交付金	20
災害関係交付金	10
地区クラブシェアリング交付金	69
マッチング交付金	22
その他(レオ、理事会指定、糖尿病)	9
合計	130

2018-2019年度 日本へのLCIF交付金金額



命を守る準備への支援-西尾市での災害準備交付金を使った防災訓練事業

東海地震、南海トラフ地震など、日本ではどこで次の災害が起きても不思議ではありません。334-A地区愛知グレースライオンズクラブでは、市内幼稚園・保育園に防災ズキンを贈ると同時に防災訓練を実施し、コミュニティ全体で災害時の対応を確認することができました。地域の学校、市町村、福祉団体などとライオンズが日ごろから連携を深めるためにも、災害準備交付金の活用は大きな意義があります。

2018-2019年度 地区およびクラブシェアリング交付金リスト

クラブや地区がより柔軟にコミュニティ事業で交付金を活用できるこの新しい制度を活用し、69件の大小多種多様な事業が行われました。

プロジェクト名	地区	申請クラブ名・地区名	交付金額
献血	330 A	TOKYO SUKIYABASHI	\$1,740
学校図書寄付	330 B	MINAMI-ALPS	\$1,137
ライフガード研修支援	330 B	FUJISAWA	\$3,293
災害支援車両	330 B	330 B	\$18,807
社会奉仕車両	330 B	330 B	\$10,404
ライフライン電話プロジェクト	330 B	KAWASAKI MINAMI	\$1,507
音楽教育支援コンサート	330 B	SAGAMIHARA CHUO	\$1,000
薬物乱用防止サイン	330 B	YOKOSUKA	\$1,806
学校図書寄付	330 B	FUEFUKI	\$825
リトルリーグ野球大会支援と献血活動	330 C	OMIYA MINUMA	\$1,029
薬物乱用防止と献血事業	330 C	YONO SHINTOSHIN	\$1,156
腎バンクとアイバンク事業支援	330 C	330 C	\$10,230
障がい者ボウリング大会事業	330 C	KAWAGOE HATSUKARI	\$918
こども食堂田んぼプロジェクト	330 C	SAITAMA SAKURA	\$500
高齢者ゴルフ事業	330 C	SAITAMA SAKURA	\$800
献血	330 C	SAITAMA SAKURA	\$400
リーダーシップ講演	330 C	CHICHIBU CHUO	\$849
青少年スキー大会事業	331 A	ASHIBETSU	\$750
特殊教育こどものフットサル事業	331 A	SAPPORO Kitanomori	\$2,100
ウォータースポーツ事業	331 A	TAKIKAWA CHUO	\$1,002
ブルーベリー狩り事業	331 A	SAPPORO Kitanomori	\$2,300
障がい者フライングディスク事業	331 A	SAPPORO Kitanomori	\$1,000
学校バンドコンサート支援事業	331 A	CHITOSE	\$855
石のモニュメント事業	331 B	331 B	\$13,523
スポーツ事業支援	331 B	KUSHIRO NUSAMAI	\$900
菜園事業の支援	331 B	KUSHIRO NUSAMAI	\$270
地域の学校への図書寄贈事業	331 B	KUSHIRO NUSAMAI	\$900
奨学金事業	331 B	OBIHIRO CHUO	\$800
ゴミ清掃事業	332 F	332 F	\$2,703
横手市との1型糖尿病キャンプ事業	332 F	332 F	\$1,468
学校野球大会支援	333 A	SANJO CHUO	\$1,630
学校新聞コンテスト支援	333 B	ASHIKAGA HIGASHI	\$930
献血奨励サイン	333 C	ICHIHARA	\$981
青少年剣道大会支援	333 D	TAKASAKI CHUO	\$786
糖尿病をもつ子供のサマーキャンプ事業	333 D	333 D	\$4,587
こどもの食事提供支援	333 E	IWAI	\$801
青少年野球大会支援	333 E	IBARAKI SAKAI	\$3,126
国体支援	333 E	333 E	\$8,500
盲導犬協会支援	333 E	333 E	\$4,289
地域フードバンク支援	333 E	333 E	\$4,200
ガン遺伝子治療セミナー	334 A	334 A	\$18,700

プロジェクト名	地区	申請クラブ名・地区名	交付金額
青少年雪中活動支援	334 A	TOYOHASHI	\$2,000
学校安全のためのカメラ設置事業	334 A	CHIRYU	\$2,636
チャリティ講演会	334 A	334 A	\$10,280
植樹事業	334 A	TOYOTA RENAISSANCE	\$4,000
植樹事業	334 A	NAGOYA AOI	\$1,500
青少年野球キャンプ	334 B	NABARI	\$1,000
青少年フットサル大会	334 B	GIFU NISHI	\$750
車いす寄付	334 B	YOKKAICHI MITAKI	\$700
奨学金事業	334 B	334 B	\$16,589
奉仕補助金事業	334 B	GIFU MINAMI	\$1,425
小児がんの子を持つ両親へヘッドネーション事業	334 D	KANAZAWA NISHI	\$1,147
学校安全システム導入事業	334 D	OHNO	\$1,500
記念講演	334 D	FUKUI PURE	\$837
シリア難民支援	334 D	Takaoka Alert	\$1,400
植樹事業	334 D	TAKAOKA	\$750
学校安全プログラム支援	334 D	334 D	\$20,026
カンボジアの小学校支援	334 D	KANAZAWA CHUO	\$1,725
ポッチャ大会	335 A	ITAMI INANO	\$990
薬物乱用防止事業	335 A	335 A	\$3,000
障害を持つ子供たちの職業訓練支援機材	335 C	KUSATSU	\$4,800
パラ・スポーツ支援	335 D	TATSUNO	\$1,050
糖尿病啓もう活動	335 D	335 D	\$11,143
こどもチェス大会	335 D	KAKOGAWA HIGASHI	\$1,500
歴史的建造物休憩エリア	336 A	TADOTSU	\$810
ベスト購入支援	336 A	NAGAO	\$900
糖尿病料理コンテスト	336 C	336 C	\$17,500
バングラデシュ白内障手術事業	337 C	337 C	\$14,300
市イベント用テント寄贈	337 D	KOKUBU HAYATO	\$3,816
		合計69件	\$261,576

バングラデシュでの白内障手術事業

337C地区では、2000年以来神崎ライオンズクラブが行っていたバングラデシュでの白内障手術事業に、この新しい交付金制度を活用しました。貧しさゆえに適切な医療を受けられない40名の人々に白内障手術を行って社会復帰と自立を促し、地域の医療設備環境を整えることに役立てます。地区では、次年度は日本からの医師や看護師の参加も募り、倍の人数への手術を目指しています。

養護学校での職業訓練機材を提供

草津ライオンズクラブと瀬田ライオンズクラブは、地域の養護学校を支援してきましたが、特に卒業生の就労問題への支援として、シェアリング交付金を活用し職業訓練につながる様々な機材を提供しました。新しい耕運機や織機などを受け取った生徒たちは目を輝かせ、学習意欲が高まったことでしょう。この事業を通して、さらに今後の支援の幅が広がりそうだと、クラブのメンバーも奉仕の手ごたえを感じました。

私たちのパートナー



LCIFは企業、財団、政府などのパートナーによって支えられています。こうしたパートナーシップによって、効果的大規模事業の推進や、地域に適した医療プログラムを実施するための財政的・人的支援が可能となるのです。



パートナーのストーリー

末日聖徒チャリティーズの活動

アフリカでは糖尿病患者が増加しているため、LCIFの視力ファースト・プログラムと末日聖徒チャリティーズが手を組み、ウガンダにおける糖尿病検査、糖尿病性網膜症の診断および治療に共同出資することを決定しました。このパートナーシップは、インフラ整備、人材育成、眼科医療が不十分な地域での医療の提供を支援するものです。この2年間の共同事業では、10万人の糖尿病検査及び1万人の糖尿病性網膜症検査の実施、そして800人以上の糖尿病性網膜症患者の治療を目標としています。末日聖徒チャリティーズは、この事業の成功に不可欠な機器を購入するために17万8,500ドルを寄付しました。

**現地のライオンズが参加し、
LCIFの資金と専門的な支援を受け、
基本的な眼科医療サービスが
受けられるよう環境を整える
視力プロジェクトに関わる機会が
持てたことを感謝しています。**

- エリック・ウンダーリッヒ
末日聖徒チャリティーズ、
主要イニシアティブ担当マネージャー

ご存知 でしたか？

2001年以降、サイト・フォー・キッズを通して3,000万人以上の子どもが目の健康に関する教育と視力検査を受けています。

タイのサイト・フォー・キッズを支援する ジョンソン・エンド・ジョンソン・ビジョン

タイのある少女は学校での勉強がうまくいかずに悩んでいました。そんな時、サイト・フォー・キッズが学校で視力検査を実施すると知り、検査を受けることにしました。そこで、にこやかな男性検査技師に手渡された眼鏡をかけると、少女は驚きのあまり言葉を失いました。教室を見回すと机や椅子がはっきりと見えるようになり、その顔には満面の笑みが浮かびました。

サイト・フォー・キッズは、LCIFとジョンソン・エンド・ジョンソン・ビジョンのパートナーシップから生まれたコミュニティーを基盤としたプログラムであり、子どもたちに目の健康に関する教育と視力検査を実施し、専門医への紹介を行っています。現地の眼科医療従事者、ライオンズ、ボランティアが低所得世帯の多い地域での学校で視力検査を実施するだけでなく、目の健康に関して教師への研修も行っています。検査で何らかの問題が見つかったと、さらに詳しい検査のために眼科専門医に紹介し、眼鏡や必要な治療を提供しています。

このパートナーシップを通じて、2018-2019年度にはタイ全土の1,500以上の学校で、62万2,120人の子どもたちが視力検査を受けました。

**目に映る情景が
人生の大切な瞬間となり、
記憶に刻まれます。**

**私たちは力を合わせ、
視力回復によって互いと結ばれる
世界を作り出しているのです。**

- シュロミ・ナックマン
ジョンソン&ジョンソン・ビジョン
インターベンショナル・ソリューションズ&
スペシャルティ・サージェリー
カンパニーグループチェアマン

キャンペーン100 : LCIF 奉仕に力を。



キャンペーン100 : LCIF 奉仕に力を

LCIFはグローバル重点分野を掲げ、奉仕するライオンズを支援する「あなたの財団」です。増加する自然災害により、家や命が失われ、糖尿病が蔓延し、患者数は2045年までに6億2,900万人に達すると予測されています。3人に2人の子どもが、いじめにあっていると報告しています。このような状況でライオンズは立ち上がり、当事者たちと共に闘っています。ライオンズは社会を変えようという思いを胸に、情熱を持って奉仕しています。キャンペーン100は、世界中のライオンズに奉仕する力を与えます。

LCIFのキャンペーン100は、今後も世界中のライオンズを支援するために3億ドルの資金獲得を目指しています。LCIFの資金により、変化を起こす力がライオンズにもたらされます。

- ・世界的に視力障害の数を減らし、青少年に力を与え、災害援助を提供することにより、奉仕のインパクトを高めます。
- ・糖尿病の蔓延に歯止めをかけ、糖尿病と診断された人々の暮らしを改善します。
- ・小児がん、食糧支援、環境保全の分野にグローバル重点分野を拡大します。

実り多い1年

イタリア・ミラノのライオンズクラブ国際大会で、山田實紘キャンペーン100委員長・元国際会長およびフランク・ムーア同副委員長・元国際会長は、LCIFが2018-2019年度の資金調達目標を達成し、寄付総額が1億1,090万3,738ドルに達したと発表しました。

2019-2020年度の終わりまでに
1億9,300万ドルを獲得することが目標です。

キャンペーン100をサポートするために、ライオンズクラブにできることは何でしょうか?

キャンペーン100の目標は、3億ドルの資金獲得です。

この目標を達成すべく、私たちは慈善活動の文化を今後も広げていきます。今日、ライオンズが寄付やファンデレイジング(資金獲得)を行うことで、財団は今後も引き続き世界中で奉仕を行うライオンズに寄り添うことができます。

個人やクラブもLCIFに寄付をし、支援をすることができます。

ここでは、キャンペーンをサポートするためのアイデアをご紹介します。

モデルクラブになる

クラブの会員一人当たり500ドルを寄付するモデルクラブは、キャンペーン100の先頭に立つ存在です。モデルクラブとなり、周囲のクラブにもモデルクラブになることを呼びかけましょう。2017年7月1日から2022年6月30日までの期間の寄付が会員一人当たり500ドル以上であることが条件です。

100 | 100クラブになる

キャンペーン100では、全てのライオンズに、毎年最低100ドル(毎週2ドル)の寄付を呼びかけています。この呼びかけに応じて、クラブのメンバー全員が100ドルを寄付すると100 | 100クラブの表彰を受けます。

ファンデレイジングのイベントを主催する

クラブの会員を集めて、楽しみつつ寄付を募る活動を行いましょう。ライオンズクラブの会員でない地域の一般市民にも、ライオンズの活動やLCIF、キャンペーン100に参加してもらえる絶好の機会にもなります。

クラブ資金から寄付をする

多くのクラブは様々な慈善寄付を行うための資金を確保しており、そこからLCIFにも寄付を行っています。クラブ役員がクラブを代表してLCIFを支援することができます。

地元の企業や一般市民に支援を依頼する

多くのクラブは日頃から、地元の人々や企業と良好な関係を築いているものです。キャンペーン100の目標を達成するには、地域の住民やクラブ関係者以外の様々なグループをイベントに招待したり、支援を呼びかけたりすることが重要です。

表彰を受ける

キャンペーン100への寄付は、メルビン・ジョーンズ・フェローシップ(MJF)、累進メルビン・ジョーンズ・フェローシップ(PMJF)、およびライオンズ・サポーター・プログラムの対象となります。またキャンペーン100への寄付は、キャンペーン独自の表彰だけでなく、100%MJF、ライオンズ・サポーター・プログラム、会員平均寄付額バナーパッチといった既存のLCIFの表彰の対象にもなります。

会員の全員参加を呼びかける

会員の参加がキャンペーン成功の鍵を握っています。仲間のライオンズにLCIFとキャンペーン100への個人寄付を呼びかけましょう。



100 | 100クラブ

100 | 100クラブになり、皆さんの奉仕に力を与えるLCIFへの支援を表明しましょう。100 | 100クラブとは、家族会員を除くクラブの正会員全員が毎年100ドル以上をLCIFに寄付するクラブです。

100 | 100クラブは、以下の活動に熱意をもって取り組みます。

- ・手本となり、他のクラブにも同様の貢献を促します。
- ・毎月、各会員が8ドル以上を寄付するよう呼びかけます。
- ・ライオンズ・サポーター・プログラムの二つ星レベル(100ドル)と三つ星レベル(200ドル)の表彰を目指すよう奨励します。
- ・一人ひとりが寄付または寄付誓約を行うよう全会員に呼びかけるなど、様々な方法で寄付を募ります。
- ・LCIFの重点分野を支援し、クラブの奉仕の一環としてLCIFのために尽力します。

モデルクラブ

キャンペーン100を通して奉仕と資金獲得の目標を達成するためには、世界中の全てのクラブとライオンズの協力が不可欠です。モデルクラブは模範となって、キャンペーン100をけん引します。

- ・戦略的に資金を獲得します。
 - ・クラブの資金からLCIFに寄付をします。
 - ・ファンデレイジングのイベントを実施します。
 - ・個々の会員に寄付または寄付誓約を呼びかけます。
 - ・地域の人々に寄付を呼びかけます。
- ・2022年6月30日までに寄付と寄付誓約で会員一人当たりの最低平均寄付額(PMA)500ドルを達成できるように取り組みます。PMAには2017年7月1日以降の寄付が含まれるため、多くのクラブが達成できるはずです。
- ・他のクラブがモデルクラブとなるように働きかけます。

キャンペーン100 クラブ表彰

100 | 100クラブ表彰

100 | 100クラブとして目標を達成したクラブは、その寄付を称えて年度末に表彰されます。100 | 100クラブには、バナーパッチ、賞状、ニューズレターやソーシャルメディアへの掲載、地区・複合地区・国際大会での表彰の機会が用意されています。

モデルクラブ表彰

モデルクラブの条件を満たすと、バナーパッチが贈られるだけでなく、文書や公の場でクラブ名が公表されます。

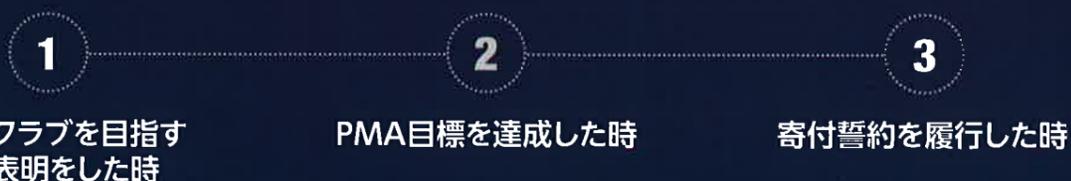
モデルクラブのレベルに応じて、クラブには紫、銀、金のバナーシェブロンが贈呈され、文書や公の場でクラブ名が公表されます。またキャンペーン終了時に、キャンペーン100モデルクラブの盾が贈られます。

モデル会員一人あたりの平均寄付金額（米ドル）



3つの表彰

モデルクラブとして他のクラブの模範となるクラブは、3つの節目を迎えるごとに特別な表彰を受けます。



キャンペーン100 個人寄付者表彰

キャンペーン100 寄付者ピン



キャンペーンへの累積寄付額が100ドルに達すると、寄付者にはキャンペーン100のベースピンが贈られます。100ドルを超える寄付によってキャンペーン100を支援してくださる寄付者には、寄付レベルに応じたアタッチメントが用意されています。



リードギフトおよびメジャーギフト表彰

リードギフトおよびメジャーギフトの寄付者には、キャンペーン100のリーダーから特別な感謝状が贈られます。また未来のライオンズとレオに向けて「希望のメッセージ」を送ることができます。このメッセージは米国イリノイ州オークブルックにあるメルビン・ジョーンズの書斎に保管され、未来の世代に感動を与え続けます。

100万ドル寄付者の誓約ピン
100万ドル以上

リードギフト寄付者の誓約ピン
10万ドル～99万9,000ドル

メジャーギフト寄付者の誓約ピン
2万5,000ドル～9万9,999ドル



継続的寄付者表彰

キャンペーン100に毎月または毎年の寄付を誓約した寄付者、またはオンラインでクレジットカードを使用した定期的な寄付をお申し込みいただいた寄付者には、バッグと感謝状を差し上げます。



寄付者を称えて



あなたの寄付でより良い世界を創る

100ドルのインパクト



100人の子どもに
はしか予防接種を提供できます



糖尿病のリスクがある18人に
糖尿病検診を実施することができます



自然災害の被災者4人に
即時支援を提供できます



8人の子どもを診断するための
簡易キットの購入を支援することができます



2件の白内障手術を
実施することができます



困窮状態にある14人が毎食
食べられるように支援することができます



1クラスにライオンズクエストの
授業を1年間提供することができます



清潔な水を
14人に提供することができます

2018-2019年度 上位寄付者

100万ドル以上

K S Wang
MD300 台湾

50万ドル~99万9,999ドル

Aruna Abhey Oswal
インド

25万ドル~49万9,999ドル

Magnet Lin
MD300 台湾

10万ドル~24万9,999ドル

櫻井 貴裕
日本

Shui-Chuan Chao
MD300 台湾

Shih I Yu
MD300 台湾

Tien Sheng Lin
MD300 台湾

Hung-Lin Tseng
MD300 台湾

Liang-Chin Chiu
MD300 台湾

Cheng-Chin Li
MD300 台湾

Yu-Chin Lin
MD300 台湾

Hao Wen Yang
中国

Po-Kuang Chang
MD300 台湾

Shu-Chin Liao Huang
MD300 台湾

Hsiu-Jung Huang
MD300 台湾

Bob Brown
米国

VP Nandakumar
インド



カテゴリー別トップ10

寄付総額上位10カ国

国	寄付金額(米ドル)
日本	1,266万5,952ドル
MD300 台湾	950万9,800ドル
米国	632万4,255ドル
韓国	612万4,480ドル
インド	320万108ドル
イタリア	140万7,050ドル
中国	72万2,641ドル
カナダ	55万3,124ドル
ドイツ	52万7,170ドル
ブラジル	51万5,097ドル

寄付総額上位10地区

国 地区	寄付金額(米ドル)
MD300 台湾 300-A2地区	201万9,444ドル
日本 334-A地区	128万3,888ドル
MD300 台湾 300-G2地区	121万4,100ドル
日本 335-B地区	99万6,496ドル
インド 3232-F1地区	93万5,279ドル
日本 330-B地区	92万2,202ドル
日本 337-A地区	76万7,971ドル
韓国 354-D地区	71万5,203ドル
MD300 台湾 300-B1地区	71万5,000ドル
韓国 355-A地区	70万3,422ドル

会員一人当たりの平均寄付総額上位10地区

国 地区	会員一人当たり平均寄付額(米ドル)
MD300 台湾 300-A2地区	603ドル
MD300 台湾 300-B2地区	309ドル
インド 3232-F1地区	293ドル
MD300 台湾 300-E1地区	281ドル
MD300 台湾 300-B1地区	275ドル
MD300 台湾 300-D2地区	268ドル
MD300 台湾 300-G2地区	265ドル
MD300 台湾 300-F地区	249ドル
日本 330-B地区	223ドル
日本 334-A地区	214ドル

2018-2019年度 上位寄付者

2万5,000ドル～9万9,999ドル

林田 俊一, 日本
 加藤 助太郎, 日本
 Wangxing Tian, 中国
 Alice Chitning Lau, 中国
 Jong-Han Kim, 韓国
 I-Lang Cho, MD300 台湾
 Manoj Shah, ケニア
 Raymond Jian-Wei Lei, 中国
 小野寺 眞悟, 日本
 矢野 進, 日本
 Naresh Aggarwal, インド
 Xing Ping Xiao, 中国
 In-Kyo Oh, 韓国
 榎本 舜治, 日本
 Sanjay Sahu, インド
 M. Hassan, バングラデシュ共和国
 橋本 勝策, 日本
 Xiao Bo Li, 中国
 John Knepper, 米国
 Tsai-Chiu Lee, MD300 台湾
 Jung-Yul Choi, 韓国
 In-Chil Park, 韓国
 中嶋 正昭, 日本
 岡本 昭, 日本
 Jong-Seok Kim, 韓国
 Pai-Hsiang Fang, MD300 台湾
 Tsung-Han Yang, MD300 台湾
 Larry Johnson, 米国
 Yen Chao Chen, MD300 台湾
 Chin Hsiang Mao, MD300 台湾
 Hsiu-Fong Chou, MD300 台湾
 Hong-Soon Jun, 韓国
 Kyu-Dong Choi, 韓国
 Jayashree Kumar, 米国
 Paul Chor Ho Fan, 中国・香港
 Ting Feng Lin, MD300 台湾
 Liao-Chuan Huang, MD300 台湾
 Chou Wen Chuang, MD300 台湾
 Tzu-Ting Chou, MD300 台湾
 Gun-Taek Jang, 韓国
 栢森 新治, 日本
 溝渕 義雄, 日本
 Datuk Nagaratnam, マレーシア
 Nojin Jung, 韓国
 Hsien-Neng Chen, MD300 台湾
 村木 秀之, 日本
 北野 憲太郎, 日本
 平賀 新也, 日本
 Junnian Xiong, 中国
 飯野 健三, 日本
 石井 均, 日本
 Laitan Onolaja, ナイジェリア
 Yu-Hsia Chen, MD300 台湾
 Tsan-Hwang Yang, MD300 台湾
 Young-Ja Lee, 韓国
 Joo-Hwan Yang, 韓国

1万ドル～2万4,999ドル

Shui-Sung Hu, MD300 台湾
 Valéry Alapini, ベナン共和国
 Hee-Chae Park, 韓国
 寿浅 雅俊, 日本
 Ming Te Hu, MD300 台湾
 若林 輝彦, 日本
 Yen-Chieh Lee, MD300 Taiwan
 Srawan Kumar Chowdhury, インド
 Hastings Eli Chiti, ザンビア
 高井 利夫, 日本
 Nam-Seung Kim, 韓国
 Theparak Leungsuwan, タイ
 Jonathan P.S. Lum, 米国
 Somsakdi Lovisuth, タイ
 Doo-Hoon Ahn, 韓国
 鯖江 敏子, 日本
 市川 元昭, 日本
 小高 左起子, 日本
 Se-Woong Yoon, 韓国
 松岡 勲, 日本
 Jeff Chang Wei Huang, 中国
 Douglas Chan, 中国・香港
 武藤 博昭, 日本
 Ban-Chih Wang, MD300 台湾
 Kuo-Rong Chang, MD300 台湾
 Chin-Chuan Wu, MD300 台湾
 Shui-Yun Ou Mai, MD300 台湾
 Chun-An Kuo, MD300 台湾
 Hsiu Lien Liao, MD300 台湾
 Tzu Ming Liu, MD300 台湾
 Tang-Lai Lin, MD300 台湾
 Mei-Yu Chen, MD300 台湾
 Je-Kwan Ha, 韓国
 Mei-Ling Chien, MD300 台湾
 Gang-Su Ha, 韓国
 石原 英司, 日本
 飛田和 一雄, 日本
 J Frank Moore III, 米国
 Douglas Stuart, 米国
 William Mc Graw, 米国
 Vijay Kumar Raju Vegesna, インド
 Hung-Ming Wang, MD300 台湾
 Ling-Hsun Chao, MD300 台湾
 Paul Settlemeyer, 米国
 Cesar Kalukuta Mahina, コンゴ民主共和国
 Shu Mao Lee, MD300 台湾
 Frank Sampson, MD300 台湾
 Cheng-Yi Chen, MD300 台湾
 Anilkumar Patel, ポツワナ
 Hamed O B Lawal, ナイジェリア
 津村 洋一郎, 日本
 山本 直正, 日本
 Yung-Joo Cho, 韓国
 鈴木 誓男, 日本
 金曠 毅, 日本
 Kuo-Jung Lin, MD300 台湾
 Chun-Huang Hsu, MD300 台湾
 Svein Berntsen, ノルウェー

桜井 孝一, 日本
 西木 宜雄, 日本
 Shu-Chu Yang, MD300 台湾
 Mahesh Chitnis, 米国
 Chuan Kuei Hung, MD300 台湾
 八坂 信雄, 日本
 Alexis Gomès, コンゴ共和国
 鶴嶋 浩二, 日本
 及川 隆人, 日本
 Tsai Yuan Wang, MD300 台湾
 大谷 博, 日本
 齋藤 善裕, 日本
 北畑 英樹, 日本
 井ノ浦 義明, 日本
 有野 勇, 日本
 Tsong Cheng, MD300 台湾
 Eagle Chao, MD300 台湾
 Denny Hsu, MD300 台湾
 C H Lai, MD300 台湾
 Wei-Ming Lu, MD300 台湾
 Mei Chin Chen, MD300 台湾
 Sheng-Chi Lee, MD300 台湾
 Tzu Ling Cheng, MD300 台湾
 Chien-Chung Liao, MD300 台湾
 His-I Cheng, MD300 台湾
 Mei-Chuan Lin, MD300 台湾
 Sang-Ki Baik, 韓国
 Ea-Up Kim, 韓国
 Amornrat Hanshin, タイ
 Omprakash Arora, インド
 Al Brandel, 米国
 Johnny Cooper, 米国
 菟原 義孝, 日本
 Joon-Yong Jang, 韓国
 Peerawat Thum-Utaiporn, タイ
 Jae-Hong Choi, 韓国
 藏 大介, 日本
 Qazi Akramuddin Ahmed, バングラデシュ共和国
 本所 光男, 日本
 Sherin Helmy, エジプトアラブ共和国
 Yen-Yoo Wu, MD300 台湾
 Yu Lin Chang, MD300 台湾
 Yi-Feng Tsai, MD300 台湾
 渡部 雅文, 日本
 Vanka Ravindra Nath, インド
 Anne Smarsh, 米国
 平野 喜嗣, 日本
 G.R. Surya Raj, インド
 伊賀 保夫, 日本
 Sanwill Srivastava, インド
 Chul Woo Yang, 韓国
 宇波 真一郎, 日本
 中島 哲男, 日本
 鈴木 誓男, 日本
 荒井 喜和, 日本
 武田 勝行, 日本
 田中 敏朗, 日本
 夏 有民, 日本

中谷 宣巨, 日本
Chiung-Wen Kuo, MD300 台湾
Paulo Pennacchi, ブラジル
Gye-Oh Lee, 韓国
Hyun-Jong Sin, 韓国
Sun-Bong Kim, 韓国
今井 誠則, 日本
識名 安信, 日本
Bong-Gyo Park, 韓国
Rita Moore, 米国
萩原 芳美, 日本
太田 健一, 日本
橋本 充好, 日本
花上 康一, 日本
山田 春雄, 日本
Sun-Ho Kim, 韓国
Richard Davis, 米国
Allan Walstad, 米国
Virginia Normandin, 米国
西川 義規, 日本
大石 誠, 日本
馬場園 政信, 日本
山浦 晟暉, 日本
長友 政次, 日本
西田 雅弘, 日本
山本 恵子, 日本
Samir Abou-Samra, レバノン
Chin-Sheng Liang, MD300 台湾
Chao Nan Hsu, MD300 台湾
Peng-Yu Wu, MD300 台湾
Hui-Min Fanwang, MD300 台湾
Yi-Tu Cheng, MD300 台湾
Yi-Chang Tsai, MD300 台湾
Mei-Li Huang, MD300 台湾
Bo-Shiung Hwang, MD300 台湾
Ming-Tsung Huang, MD300 台湾
Fu-Ta Hsu, MD300 台湾
Mei-Chuan Yu, MD300 台湾
Pao-Chu Chiang, MD300 台湾
Chin Lee, MD300 台湾
Chih-Hsiang Chung, MD300 台湾
Hui Yang, MD300 台湾
Chu-Hsin Chen, MD300 台湾
Yu Kuei Lin, MD300 台湾
Fu-Lai Tsai, MD300 台湾
Chuen-Yuan Cheng, MD300 台湾
Nai-Cheng Chi, MD300 台湾
Yueh-Ling Chang, MD300 台湾
Jui-Tai Chang, MD300 台湾
Li-Hsiung Huang, MD300 台湾
Wen-Sheng Chang, MD300 台湾
Ming Chen, MD300 台湾
Shu-Jen Hsu, MD300 台湾
Chin-Shih Ou, MD300 台湾
Shu-Chuan Lin, MD300 台湾
Jien Bieng Hsu, MD300 台湾
Peter Chin-Hou Chu, MD300 台湾
Jih-Min Wu, MD300 台湾
Kuan-Hung Yeh, MD300 台湾
Feng-Chi Chen, MD300 台湾
Fang-Ching Liao, MD300 台湾
Chia-Shun Lee, MD300 台湾
Ping-Chu Chuang, MD300 台湾
Hung-Jen Chuang, MD300 台湾

Wen-Hau Cheng, MD300 台湾
Jin-Chang Hwang, MD300 台湾
Ming Chi Chang, MD300 台湾
Sang-Hoon Yoon, 韓国
Ho-Soo Cha, 韓国
Myung-Ho Yoon, 韓国
Chul-Jae Lee, 韓国
Hyun-Sup Sim, 韓国
Sang-Beom Kang, 韓国
Chun-Mo Kang, 韓国
Jae-Oh Yang, 韓国
Yong-Gon Woo, 韓国
Young-Bin Lee, 韓国
Randall Ross, 米国
Lewis Quinn, 米国
Fred Rieger, 米国
Daniel Cruz, 米国

5,000~9,999ドル

HauI-Tsung Chen, MD300 台湾
Pravin Chhajed, インド
青山 隆, 日本
Sangeeta Jatia, インド
Brian Stevenson, カナダ
吉原 成昌, 日本
Nam-Kil Cho, 韓国
Peggy Allen, 米国
Sung-Ho Lee, 韓国
金沢 雄三, 日本
Punlop Vesvarut, タイ
Narendra Patel, インド
Rebecca Daou, 米国
Hee Lee, 韓国
Catherine Sebat, ニューカレドニア
Jagdishchandra Agrawal, インド
Gudrun Yngvadottir, アイスランド
金沢 幸一, 日本
Ling-Tzi Wang, MD300 台湾
Ching-Li Lee, MD300 台湾
Tzu-Yun Lin MD300 台湾
Masao Sato, フィリピン
Say Yeow Neo, マレーシア
松井 精史, 日本
杉山 節雄, 日本
石岡 憲義, 日本
石川 信義, 日本
中村 猛, 日本
Murari Agarwalla, インド
Hoon Ji, 韓国
城阪 勝喜, 日本
小鍛冶 正明, 日本
Wen-Chung Liang, MD300 台湾
Mei-Ying Chen Huang, MD300 台湾
Joo-Sub Lee, 韓国
Terence Treppa, 米国
Harriet Boettcher, 米国
永田 賢司, 日本
Ramiro Vela Villarreal, メキシコ
Bernadette Lane, 米国
佐藤 義雄, 日本
Elien Van Dille, ベルギー
Young Aee Oh, 韓国
手嶋 文博, 日本
Juswan Tjoe, インドネシア

吉村 弘吉, 日本
玉城 清重, 日本
James Bixler, 米国
Hsiao Yuan Huang, MD300 台湾
Jae-Won Seo, 韓国
Sharon Holthaus, 米国
Kristinn Hannesson, アイスランド
Tsui-E Yu, MD300 台湾
吉本 晴夫, 日本
Guo-Jun Zhang, 中国
Rashmi Bagla, インド
大熊 泰雄, 日本
Mei-Huei Tsai, MD300 台湾
Hsin-Han Hsu, MD300 台湾
Chi Chang Yeh, MD300 台湾
Wen Shien Chiu, MD300 台湾
Pi-Che Chen, MD300 台湾
Chin-Tai Lai, MD300 台湾
Chun-Ming Pan, MD300 台湾
Wei-Hsin Wu, MD300 台湾
Nien-Teng Liao, MD300 台湾
Shou-Li Hung, MD300 台湾
Liang An Chou, MD300 台湾
Chih Hung Yeh, MD300 台湾
Yung-Shian Chang, MD300 台湾
Ming-Chien Chiu, MD300 台湾
Chien-Chuan Chen, MD300 台湾
Hsin Yi Huang, MD300 台湾
Chih-Hsuan Li, MD300 台湾
Eleanor Huang Wilson, MD300 台湾
Hyung-Mo Ahn, 韓国
Dong-Ho Lee, 韓国
Jean Baptiste Adediran, セネガル共和国
John Rudert, 米国
Bishnu Bajoria, インド
Willy Dharma, インドネシア
Byung-Kyu Kim, 韓国
Kurang Patel, 米国
Huai-Te Chiu, MD300 台湾
Virender Luthra, インド
Myung Huh, 韓国
Eugene Spiess, 米国
Shu-Jung Hsiao Hsieh, MD300 台湾
Alan Liddle, 英国
Amnuay Horburapha, タイ
山崎 健一, 日本
Maria Simamora, インドネシア
Regina Risken, ドイツ
Young-Su Yoon, 韓国
外崎 勲, 日本
藤川 清幸, 日本
鈴木 善一, 日本
上總 茂則, 日本
中村 巧, 日本
堀口 清隆, 日本
猿舘 伸俊, 日本
根本 昌卓, 日本
佐藤 裕幸, 日本
柿原 勝彦, 日本
藤弥 一司, 日本
藤井 一弘, 日本
山口 一男, 日本
菅野 文吉, 日本
田中 孝文, 日本

柴田 賀江, 日本
Nicolas Jara Orellana, エクアドル
A K Jalan, インド
大島 常孝, 日本
山田 忠明, 日本
小川 晶子, 日本
古賀 利広, 日本
阿久津 隆文, 日本
尾原 睦明, 日本
二場 安之, 日本
井上 一二三, 日本
Se-Joong Oh, 韓国
Jin-Kyu Kim, 韓国
Yong-Soon Cho, 韓国
Christian Colombo, グアドループ諸島
Jin Moon, 韓国
石川 智能, 日本
Jung-Sook Lee, 韓国
川島 正行, 日本
Teresa Mann, 中国・香港
小田 満美, 日本
加藤 政義, 日本
Lai-Hsin Fang, MD300 台湾
Hi Youl Choi, 韓国
K Babu, インド
Anilkumar Sait, インド
小濱 勝廣, 日本
奥村 啓二, 日本
佐藤 慎司, 日本
荒尾 勝彦, 日本
菅沼 哲夫, 日本
菅 武廣, 日本
服部 功, 日本
越村 義雄, 日本
前田 信哉, 日本
近藤 裕秋, 日本
Sanjeev Kr Kesarwani, インド
AVR Prasad, インド
Marie Cunning, 米国
Daphne Martin, 米国
Ahmed Salem, エジプトアラブ共和国
Sherwin Greenidge, バルバドス西インド諸島
Rajiva Chandra, ボツワナ
Ho Wai Cheung, 中国・香港
Raj Agarwal, インド
浜島 清美, 日本
佐藤 公平, 日本
迫 幸治, 日本
山本 正廣, 日本
高野 正勝, 日本
小森 唯永, 日本
角田 裕一, 日本
石井 征二, 日本
丸山 正芳, 日本
澁田 繁晴, 日本
浅賀 隆, 日本
齋藤 利明, 日本
諏訪 昇三, 日本
八並 信, 日本
中井 正力, 日本
高木 昌憲, 日本
松波 英寿, 日本
柴田 豊, 日本
藤谷 増郎, 日本

Samson Ndegwa, ケニア
Ramesh Agrawal, ネパール
Mohammad Adrees, パキスタン
Shigehito Hayashi, フィリピン
Habiba Hassan, バングラデシュ
Jung-Chia Carl Chou, MD300 台湾
Li-Feng Chen, MD300 台湾
Yang-li Liu, MD300 台湾
Fu-Lung Tang, MD300 台湾
Mei-Kuei Huang Chien, MD300 台湾
Chin-Lien Tsai, MD300 台湾
Ling-Chu Wu, MD300 台湾
Mei-Yu Wu, MD300 台湾
Su-Chen Cheng, MD300 台湾
Hsi-Chuan Lin, MD300 台湾
Tzong-Fwu Yang, MD300 台湾
Fu Chen, MD300 台湾
Ching-Hsiung Lay, MD300 台湾
Pin Hua Wang, MD300 台湾
Chia-Sue Kan, MD300 台湾
Jiin-Song Jean, MD300 台湾
Min-Yu Wu, MD300 台湾
Shiu-Chih Hsu, MD300 台湾
Shu-Chen Lee, MD300 台湾
Chao-Ken Lin, MD300 台湾
Ching Lin, MD300 台湾
Hsin Lee, MD300 台湾
Jin-Rong Wang, MD300 台湾
Pi-Chu Hsai, MD300 台湾
Yao-Ling Tso, MD300 台湾
Cheng-Lung Lai, MD300 台湾
Liao-Song Lin, MD300 台湾
Ming-Chou Su, MD300 台湾
Huang-Chun Huang, MD300 台湾
Kao Hsuing Lin, MD300 台湾
Johnny C C Chang, MD300 台湾
Cheng Jung Chang, MD300 台湾
Jhuan Shing Jhang, MD300 台湾
Shu Ping Sun, MD300 台湾
Shu-Yuan Lan, MD300 台湾
Yi Lin Yang, MD300 台湾
Chiou Sheng Yang, MD300 台湾
Yu Chung Hsiao, MD300 台湾
Hui-Yi Wu, MD300 台湾
Chih-Hung Tsai, MD300 台湾
Yu-Huang Hsiao, MD300 台湾
Jen Fu Lai, MD300 台湾
Hua-Lung Chian, MD300 台湾
Chiu-Liang Chian, MD300 台湾
Hung-Chih Hsu, MD300 台湾
Shih-Chung Lin, MD300 台湾
Chyong-Shwu Yang, MD300 台湾
Yao Chung Lung, MD300 台湾
Chun Caiang Chen, MD300 台湾
Fan-Chin Tseng, MD300 台湾
Fang Yu-Hsin, MD300 台湾
Hsiu-Yun Tsai, MD300 台湾
Shun-Ying Yeh, MD300 台湾
Chinyang Hsieh, MD300 台湾
Yu Kuang Feng, MD300 台湾
A-Tan Mei, MD300 台湾
Hsiu Wen Yang, MD300 台湾
Shih Tsai Kuo-Ying, MD300 台湾
Shu-Lien Wei, MD300 台湾

Wen-Cheng Chiu, MD300 台湾
Li Huang Ho, MD300 台湾
Chao-Lei Lee, MD300 台湾
Hsine-Li Lo, MD300 台湾
Ya-Lan Tsao, MD300 台湾
Mei-Hua Liu, MD300 台湾
Su Qin Chen, MD300 台湾
Shi-Hui Yeh, MD300 台湾
Pil-Nam Lee, 韓国
Yeon-Hwan Yoon, 韓国
Nam Cho, 韓国
Kook-Bong Yoo, 韓国
Moon-Soo Jun, 韓国
Kyung-Mo Kim, 韓国
Sung Hwan Choi, 韓国
Deuk-Ho Baek, 韓国
Jong-Mo Yoon, 韓国
Jung-Eun Oh, 韓国
Yong-Su Seok, 韓国
Hyung-Soon Song, 韓国
Jong-Gyu Hwang, 韓国
Eun Hee Park, 韓国
Ma-Young Ru, 韓国
Na-Yul Kang, 韓国
Kwang-Seok Kang, 韓国
Mama Tapo, マリ共和国
Jose Hernandez Dominguez, スペイン
Ajay Patel, 米国
Clarence Harris, 米国
A Michael Slosberg, 米国
Patricia Ricketts, 米国
Yvonne Paris, 米国
Calvin Smith, 米国
Paul Garver, 米国
Larry Woodling, 米国
David Mac Pherson, 米国
Larry Stewart, 米国
Edward Dudley, 米国
Lorri Rieger, 米国
Landis Heistand, 米国
David Johnson, 米国
Rosemary A Ferguson, 米国
Jeffrey Keckley, 米国
Meisheng Cheng, 米国



2018-2019年度理事会



ナレシュ・アガワル
前国際会長
LCIF理事長
インド、デリー



ボブ・コーリュー
元国際会長
LCIF副理事長
アメリカ、テネシー州



ヴィジェイ・クマール・ラジュ
元国際理事
LCIF幹事
会則地域6
インド、アンドラプラデシ州



栢森 新治
元国際理事
LCIF会計
会則地域5
日本、愛知県名古屋市



グドラン・イングバドター
国際会長
アイスランド、ガルザバイル



ジュンヨル・チョイ
国際第一副会長
韓国、釜山



ヘインズ・H・タウンゼンド
国際第二副会長
アメリカ、ジョージア州



ブライアン・E・シーハン
国際第三副会長
アメリカ、ミネソタ州



クレメント F. クジアク
元国際会長
会則地域1
アメリカ、メリーランド州



ガーネット・E・デービス
元国際理事
会則地域2
カナダ、サスカチュワン州
メルフォート



ラミロ・ヴェラ・ヴィヤリアル
元国際理事
会則地域3
メキシコ、ヌエボ・レオン州



フィリップ・ジェロンダ
元国際理事
会則地域4
ベルギー、ブリュッセル



バリー・J・パーマー
元国際会長
会則地域7
オーストラリア、ニュー・サウス・ウェールズ州



アレクシス・ビンセント・ゴメス
元国際理事
会則地域8
コンゴ共和国、ポアント・ノアール



ロバート S. リトルフィールド
元国際理事
会員が最も多い国(米国)
アメリカ、フロリダ州



アルナ・アブヘイ・オズワル
元国際理事
会員が2番目に多い国(インド)
インド、ニューデリー



チンリー・リー
元国際理事
会員一人当たりの寄付額が1番目に大きい国
MD 300 台湾、台南/高雄



鈴木 誓男
元地区ガバナー
会員一人当たりの寄付額が2番目に大きい国
日本、愛知県岡崎市



インキョ・オー
元協議会議長
会員一人当たりの寄付額が3番目に大きい国
韓国、ソウル



ジェームズ E. アービン
元国際会長
アメリカ、ジョージア州



山田 實紘
元国際会長
LCIF理事会アポインティ
日本、岐阜県美濃加茂市

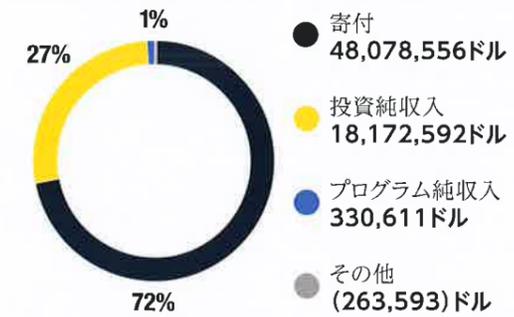


ファビオ・デアルメイダ
元国際理事
LCIF理事会アポインティ
ブラジル、サンパウロ

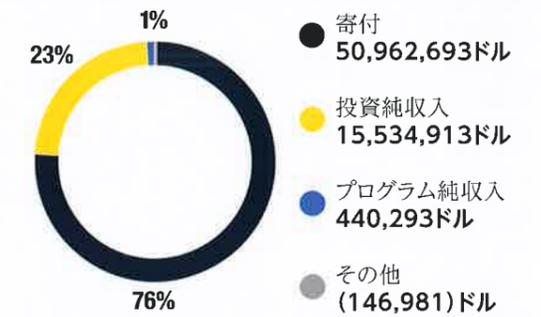


LCIFの収入と利益 ※()内数字はマイナス

2017-2018年度

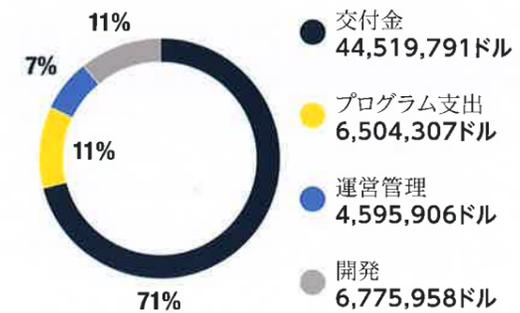


2018-2019年度

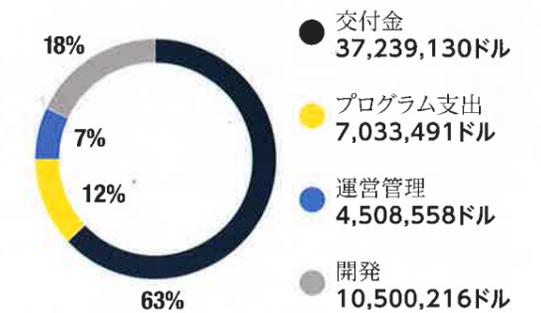


LCIFの経費

2017-2018年度



2018-2019年度

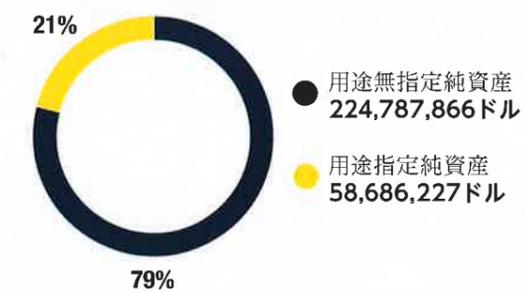


期末純資産

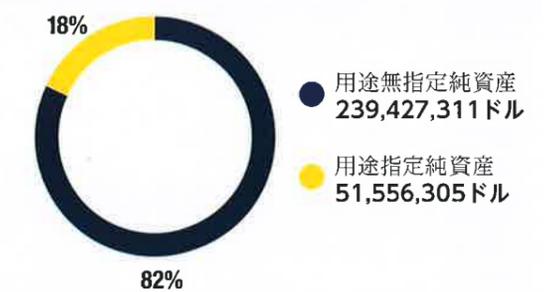


純資産合計

2017-2018年度



2018-2019年度



財務報告 | (数字はすべての米ドル)

財務状況報告書 | 至2019年6月30日

資産	2019年	2018年
現金及び現金同等物	\$ 5,098,637	\$ 51,179,631
未収投資収益	427,828	318,953
未収金、正味	67,609	109,494
米国外ライオンズ地区からの未収金	560,929	487,342
前払費用	1,110,058	1,204,968
誓約、正味	9,217,751	6,740,198
投資	301,857,071	288,613,667
有形固定資産(減価償却後)	501,893	459,990
その他の資産	47,973	50,025
資産合計	\$ 318,889,749	\$ 313,143,351

負債合計および純資産	2019年	2018年
未払金	\$ 193,007	\$ 186,799
未払金	367,948	324,642
ライオンズクラブ国際協会からの未収金	1,484,154	1,558,802
未払交付金	25,726,013	27,441,104
慈善寄付年金	135,011	157,911
負債合計	27,906,133	29,669,258
純資産		
用途無指定	239,427,311	224,787,866
用途指定	51,556,305	58,686,227
純資産合計	51,556,305	58,686,227
負債および純資産	\$ 318,889,749	\$ 313,143,351

活動報告書 | 至2019年6月30日

	用途無指定	用途指定	合計
運営			
収入および利益合計			
寄付	\$ 32,039,681	\$ 18,923,012	\$ 50,962,693
プログラム純収入	440,293	—	440,293
投資純収入	17,329,241	12,660	17,341,901
用途指定条件が解除された純資産			
目的充足義務のある用途指定寄付収入	26,082,491	(26,082,491)	—
運営収入および利益合計	75,891,706	(7,146,819)	68,744,887
支出および損失			
プログラム支出			
交付金	37,239,130	—	37,239,130
視力ファースト	2,320,467	—	2,320,467
ライオンズクエスト	2,486,265	—	2,486,265
その他	2,226,759	—	2,226,759
プログラム支出合計	44,272,621	—	44,272,621
運営管理	4,508,558	—	4,508,558
開発	10,500,216	—	10,500,216
運営経費合計	59,281,395	—	59,281,395
運営経費を上回る(下回る)運営収入および利益	16,610,311	(7,146,819)	9,463,492
運営外			
収入と利益			
投資純収入	(1,823,885)	16,897	(1,806,988)
為替純損失	(166,293)	—	(166,293)
慈善寄付年金の変動額	(1,898)	—	(1,898)
雑収入	21,210	—	21,210
運営外収入および利益合計	(1,970,866)	16,897	(1,953,969)
純資産の変動額	14,639,445	(7,129,922)	7,509,523
期首純資産	224,787,866	58,686,227	283,474,093
期末純資産	\$ 239,427,311	\$ 51,556,305	\$ 290,983,616



キャッシュフロー計算書 | 至2019年6月30日

	2019年	2018年
運営活動からのキャッシュフロー		
純資産の変動額	\$ 7,509,523	\$ 3,922,204
純資産の変動額と運営活動による		
減価償却費	143,542	97,725
純実現および未実現	(12,161,472)	(15,697,068)
運用資産および負債の変動額		
未収投資収益	(108,875)	(33,661)
受取勘定	41,885	(35,534)
米国外ライオンズ地区からの未収金	(73,587)	(39,650)
ライオンズクラブ国際協会からの未収金	—	721,519
前払費用	94,910	(123,015)
誓約、正味	(2,477,553)	(6,740,198)
その他の資産	2,052	(50,025)
未払金および未払費用	49,514	(127,677)
ライオンズクラブ国際協会からの未収金	(74,648)	1,558,802
未払交付金	(1,715,091)	(5,992,498)
慈善寄付年金	(22,900)	(7,219)
運営活動による純現金収支	(8,792,700)	(22,546,295)
投資活動からのキャッシュフロー		
投資購入	(268,859,741)	(58,173,828)
投資売却による収益	267,777,809	85,676,063
有形固定資産購入	(185,445)	(208,917)
投資活動による純現金収支	(1,267,377)	27,293,318
現金および現金同等物の変動額	(10,060,077)	4,747,023
期首の現金および現金同等物	15,158,714	10,411,691
期末の現金および現金同等物	\$ 5,098,637	\$ 15,158,714